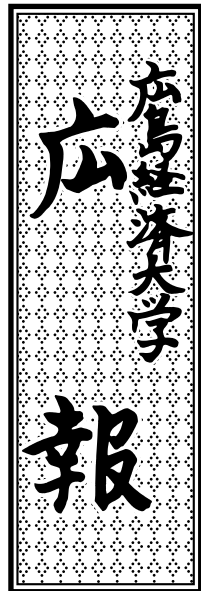


共に学び、夢への扉を開こう



発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号(082)871-1000(代)
オフィシャルサイト www.hue.ac.jp

2面	2020年度興動館教育プログラムを振り返る
3面	2020年度進路就職支援を振り返る
4面	令和2年度学位記授与式挙行／果立ちの言葉
5面	ゼミ活動／随想
6面	2021年度入学試験結果

知的好奇心と人間力を育む大学を目指して

石田優子新学長に聞く

広島経済大学は、創立以来、「和を以て貴しと為す」を建学の精神、「大学の道は明徳を明らかにするに在り」を立学の方針として、社会に求められる人材の育成を教育目標に掲げ、発展を遂げてきた。近年は大学改革に着手、大胆な入試改革と教育改革に注力している。このたび、これまで4年間、改革を牽引してきた小谷幸生の学長職勇退に伴い、後任として、副理事長・副学長として専門教育の深化と学修環境の充実を進めてきた石田優子が、本年4月1日付けで新学長に就任した。副学長には一橋信之、経済学部長に新垣繁秀が就任し、新しい時代を拓く新体制がスタートする。



石田優子新学長 明徳館モニュメント（同窓会寄贈）の前にて

この度、第5代学長にご就任されましたが、今のお気持ちを聞かせください。

時代が大きく変化するとき、大変な重責を仰せつかったと感じています。しかし、困難なことから、挑む価値があるとも思っています。変化へ対応するスピード感と柔軟性、共感性や多様性への理解といった点を活かし、教職員と力を合わせて、使命を果たす所存です。

振り返れば昭和42年、初代学長石田成夫がこの美しい武田山の麓に大学を開学して以来、54年の歳月が過ぎました。私は昭和48年の生まれで、幼いころより第2代学長石田恒夫に連れられて大学を訪れ、ひとつずつ完成していく施設を散策しました。多くの教職員や学生にもかわいがっていたこと、今あらためて大変懐かしく感じています。就職したのは平成14年。

助手からスタートしました。残念なのは、初代が平成11年に逝去し、仕事の話を聞く機会がほとんどなかったこと。ただ、「和を以て貴しと為す」「大学の道は明徳を明らかにするに在り」といった学園創立の理念や大学開学の理想は、私の心にゆるぎないものとして刻まれています。

副学長として13年、副理事長として4年、大学の経営、教育の中核を担われてきたわけですが、振り返ってのご感想はいかがですか。

どのような人材を育てたいか、どうやって育てていくのか。この問いを繰り返して考え、教職員と議論を続けてきたように思います。育てたい人材像については、就職して2年後に始まった大学改革において、次代を担う人材を育成するために「知識」の開発と同時に「人間力」の開発が重要であるとの考えから、開学以来の人材育成像を深化させた「ゼロから立ち上げる」興動人という新たな人材育成モデルを見つけました。私はいつも「荒れ果てた大地の前に立つても

緑が茂る日を夢見て、迷わず最初のクワを振り下ろす人」という例えで説明します。未来は、今の挑戦が創るもの。世界にまだない動きを興すのは、仲間とともに、勇気をもって夢に挑める人だと思っています。そうした人材をどう育てるか。これまでの大学教育と言え、教室で教員が教える形式の座学が中心であっていただけですが、それだけでは目指す人材像を育成できない。そこで、経験を通じて学びの機会を創出できないか検討しました。座学と経験の融合、2つの領域を自由に交いながら成長を目指すモデルです。こうした考えはアクティブラーニングとして教育界で話題となつていますが、本学ではいち早く興動館教育プログラムの誕生にこぎつけ、今では大きな特色になっています。

これまで多くの経験をを通して、着実な実績を残してこられたわけですが、現在の大学を取り巻く環境をどのように分析されていますか。

18歳人口の減少によって厳しさを増すと心構えて

をしていましたが、2020年に突如発生した新型コロナウイルスの影響は想定外でした。本学でも急転換を迫られ、オンライン教育の導入を半ば強制的に進め、2021年度からパソコン必修化を決めました。学び方は今後変わっていくでしょう。ただし、学ぶ中身は簡単には変わらない。教育は百年の計、変化に振り回されず、長期的視野をもって取り組むべきだと考えています。

他に、今後力を入れていける点は何でしょうか。

大学教育にとって、地域社会の理解と支援は非常に重要で、多くの方に学生を応援するサポーターになっていただけるよう努力したいと考えています。鍵になると考えているのは、「共感」をどう生むかということです。私たちに教育に対する強い思いがあり、人材像や教育方針等も明確です。しっかりと伝えることで、

大学や学生に対する、夢や抱負をお聞かせください。

大学開学の理想である「明徳」は、人間は誰しも天から授かった曇りのない本性を備え、大いなる可能性を秘めた存在であると示しています。学生もまた尊重すべきひとりの人間である

大学のブランドを引き上げていきたい。地域に愛されつなぐ。学生の自信にもつながりますし、元気な学生が育てば、広島は街も活性化します。互いを支える良い関係を目指します。



新垣 繁秀 経済学部長 略歴

昭和63年3月 琉球大学法文学部経済学科経済学専攻卒業
平成2年3月 広島大学大学院社会科学部経済学専攻前期課程修了
平成7年3月 広島大学大学院社会科学部経済学専攻後期課程単位取得満期退学
平成7年4月 学校法人石田学園 広島経済大学経済学部 講師
平成11年4月 学校法人石田学園 広島経済大学経済学部 助教授
平成28年4月 学校法人石田学園 広島経済大学経済学部経済学科 教授
専門 公共経済学



一橋 信之 副学長 略歴

昭和53年3月 一橋大学経済学部卒業
昭和53年4月 興亜火災海上保険株式会社（現損害保険ジャパン株式会社）入社
平成7年12月 同社退職
平成10年3月 広島経済大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了
平成12年7月 一橋信之税理士事務所所長（税理士番号第90487号）
平成14年4月 海上保安大学校非常勤講師（財政学担当、平成28年3月終了）
平成16年3月 広島経済大学大学院経済学研究科博士課程後期課程単位取得退学
平成16年4月 学校法人石田学園 広島経済大学 非常勤講師
平成25年4月 学校法人石田学園 広島経済大学経済学部経済学科 教授
平成29年4月 学校法人石田学園 広島経済大学経済学部経済学科 学科主任
平成31年4月 学校法人石田学園 広島経済大学経済学部 学部長
平成31年4月 学校法人石田学園 評議員（現在に至る）
専門 財政学

2020年度 興動館 教育プログラムを 振り返る

Education program

「ゼロから」授業をつくる

対面授業が行えなくなり、アクティブラーニング要素が強い興動館科目はオンライン授業、特にオンデマンド型で果たして満足いく授業を展開できるのか、

誰かが不安な気持ちになり、アクティブラーニング要素が強い興動館科目はオンライン授業、特にオンデマンド型で果たして満足いく授業を展開できるのか、

地域の方々へ感謝を込めて

地域と関わるイベントや行事は軒並み中止となり、毎年開催してきた「祇園・興動祭」についても、2006年の第1回以来、15年目で初の開催中止となった。しかし、第15回祇園・興動祭実行委員会の学生たちが、日ごろからお世話になっている地域の方々への感謝の気持ちを込めて、「H U



点灯されたイルミネーション

画。大学近くのイオンモール広島祇園店の協力を得て、2月27日から3月5日の期間、来場者の方々に花の形をしたメッセージカードへ感謝の気持ちを書いてもらい、パネルに貼り付けてもらった。7



感謝のメッセージで作成した花束パネル

日間で、123枚の感謝の想いが集まり、大きな一つの花束を作り上げることができた。実施できなかったことは決してマイナスな面ばかりではなく、今後のさまざまな活動を進めていくうえで大きな財産になるはずだ。

コロナ禍だからこそその経験と学び

興動館プロジェクトは、活動開始時期を例年の6月1日から10月1日に延期。対面の会議は、人数や時間を限定していたことから、学生たちにとってはこれまでのように気軽に立ち寄れる興動館ではなく、このように状況下でも学生たちは与えられた条件の中で会議を効率的に進める方法を考え、足りない部分をオンライン会議で補うなど、素早くコロナ禍の環境に適応していった。



「学生サロン」で自分の経験談を伝える4年次生たち

国内での活動が主となるプロジェクトでは、事業やイベントを実施することの意味や、必要性についても、今まで以上に深く考えるようになり、改めてプロジェクトの存在意義や目的を見つめ直すことができた。

また、国際交流系のプロジェクトでは、会議や交流ができるツールが普及してきたこともあり、これまでは年に数回の渡航やSNSでの限られた交流だったものが、いつでも顔を見ながら話ができる環境になったことで、互いの心の距離は近くなったようだ。現地渡航とオンラインのハイブリッドが、新しい交流の形として定着していくだろう。

12月24日、庄原市東城町で農業を営んでいる方から、本学卒業生（帝釈）



農家の沖田辰司さん(左)と卒業生の村上浩正さん(右)

農家の方から卒業生を通じて 留学生にお米を寄贈

便局局長を通じて、本学留学生に、お米18袋（約450kg）などを寄贈いただいた。コロナ禍により全国的に留学生たちがアルバイトもできず、退学を余儀なくさ

れているという記事に心を痛めた農家の沖田辰司さんが、自宅米貯蔵庫に余っている昨年度までのお米を活用できないかと、普段から利用している郵便局で局長をしている本学卒業生である村上浩正さんに相談したことから始まった。

沖田さんは、本学在学中から留学生と交流することから英語力を鍛えるサークル「Express」の立ち上げメンバーとして国際交流に積極的で、卒業後も本学留学生とのつながりを継続していた。留学生が母国に帰れない寂しい状況下におかれていることから、沖田さんからの好意に感謝し、クリスマスまでにプレゼントしようと一緒に企画した。

2月1日、本学卒業生の福岡ソフトバンクホークス、柳田悠岐選手から、本学硬式野球部の学生たちに計130枚のスポーツマスクが届けられた。



堤裕次監督(左)と森口雄大主将(右)

と、包括連携協定への期待を語った。本連携協定により、双方の連携がますます強化・推進され、本学の教育・研究活動がより一層充実したものとなることを期待される。

本学卒業生「柳田悠岐選手」が 硬式野球部の学生たちに スポーツマスクを寄贈

株式会社サンフレッチェ広島と 包括連携協定を締結



協定書を手にする 仙田信吾代表取締役社長（中央左）と石田恒夫理事長（中央右）

た。この包括連携協定は、サンフレッチェ広島と相互に協力し、学術・文化・スポーツを通じて有為な人材の育成とより豊かな地域社会の発展に寄与することを目的としている。本学とサンフレッチェ広島は、これまでキャリア科目やカリキュラム面での連携実績に加え、興動館プロジェクトの一つ「スポーツによる地域活性化プロジェクト」との合同イベント開催など、さまざまな分野で連携を行ってきた。さらに、本連携協定の一環として、本学フットボールパークを、サンフレッチェ広島が新設する女子プロチーム「レジーナ」のマザータウンとして練習に使用することが決まった。

1月21日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために年末年始を含めて帰省を自粛し、下宿をしながら勉学に励む学生に、さまざまな食材の小包「広経大生活応援パック」の発送を行った。これは、昨年5月に続く、第2弾となり、この度はマツダ株式会社様より、ご提供をいただいた災

害備蓄品（長期保存の五目飯他、ビスコ、パン）に前回、学生から好評だったお米（無洗米）や野菜ジュース、チョコレートなどを本学が加え、希望する下宿生

に発送した。

受け取った学生からは「栄養豊富なものがたくさんあり、驚きました。アルバイトもなくなり、困っていたので本当に嬉しかったです」「マツダ株式会社の方や大学に感謝しながら大切に食べさせていただきます」など喜びと感謝の声が届いた。

小包には、小谷幸生学長から「我慢が実を結び、再び落ち着いた日々がきつとやってくるはずですよ。また会えない中で大切なひとたちとの絆をあらためて想

令和2年度 学位記授与式挙行

学部671名、大学院11名が晴れの巣立ち



式辞を述べる小谷幸生学長

新型コロナウイルス感染症は依然として予断を許さない状況ではあるが、学生や院生にとってかけがえのない行事であることをふまえたうえで、十分な感染防止対策を講じて3月18日、上野学園ホール（広島市中区）において、令和2年度学位記授与式が厳粛に執り行われた。

経済学科244名、経営学科271名、ビジネス情報学科43名、メディアビジネス学

学長式辞

本学での最後の一年は、非常時対応とは言え、不慣れな遠隔授業やキャンパス内への厳しい立入り制限など、皆さんに本来の学生生活を送っていただくことができません。大変心苦しく思っています。さらに就職活動でも、オンラインでの説明会や面接、採用予定者数の急な削減等、過去の卒業生が味わったことのない困難を経験したことと思います。これらの障害を乗り越えて卒業の日を迎えた皆さんの頑張りに、惜しみない賛辞を送ります。

多くの皆さんが入学した日に私も学長に就任しました。そして4年後のこの3月末に、学長の任期を終えて本学を去ることになります。本日は私にとっても「卒業式」です。最後に、私がこれまで大

巣立ちの言葉

～学びと経験、すべてに感謝を込めて～

4年間のゼミ活動を通してさまざまな映像作品の制作に取り組みました。1・2年次には、「平和祈念広島国際ユースサッカー」の記録動画を制作し、映像制作の楽しさを体感できました。最初は先輩についていくことにしかく必死でしたが、2年次にはリーダーを任せられチームをまとめる立場に。1年次に学んだ相手を思いやるコミュニケーション



何事も真剣に取り組んだ経験が
成長の力に。

大野 仁美さん
令和3年3月メディアビジネス学科卒
和歌山県/星林高校出身

取材を進める中で、思い出すだけでも辛い被爆体験を語ってくださることに感謝するとともに、申し訳ない気持ちでいっぱいになり、なかなか深い質問ができない

入学時から目標だった高校教諭になる夢を叶えることができました。電車乗り継いで片道約3時間かけての通学は、慣れるまではとても大変でしたが、広島経済大学で学ぶことができ、本当に良かったと思っています。

熱心な指導と環境が
夢を叶える
大きな支えに。

波多野 海大さん
令和3年3月ビジネス情報学科卒
広島県/尾道商業高校出身



内の情報センターでのアルバイトと勉強を両立。3年次からは、オープンキャンパスの学生スタッフとして活動しました。学年や価値観が異なる仲間との活動は課題も多くありましたが、チームを動かすための言葉がけや、自分ができることを考え行動する力が鍛えられました。その中で、相手を信じて任せられる喜びと、自分も信頼されているという実感を持てるようになった。

現場経験のある先生が授業以外の時間にも熱心に指導してくださりました。同じ目標に向けて一緒に支え合い、学び合える仲間との出会いに恵まれたことも大きかった。

卒業後は、広島県の公立高校教諭として勤務します。これまで先生方が支えてくださったように、これから、私が生徒一人ひとりを全力で支えていきたいと思っています。

広島経済大学の魅力は、自分次第で挑戦の幅が大きく広がることだと思います。私が特に力を注いでいるのは興動館プロジェクトの一つ「スポーツによる地域活性化プロジェクト」です。広島には全国で活躍しているトップスポーツチームがたくさんあります。広島

の興動館プロジェクトの一つ「スポーツによる地域活性化プロジェクト」です。広島には全国で活躍しているトップスポーツチームがたくさんあります。広島

島のトップスポーツチームの発展と、地域の人々がスポーツに触れる機



向き合う、話し合うことで、前に進むことができました。2つ目は「傾聴力」です。私は人

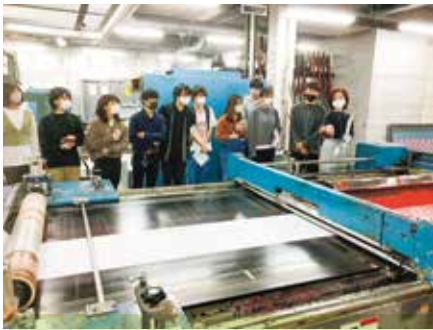
と話すことが好きで、コミュニケーションは得意だと思っていました。しかし、相手の知らないことを傾聴することが必要だと気づき、傾聴の姿勢を大切にしようになりました。また、キャリアセンターの職員の方に勧められて「読書」が新たな趣味に。登場人物の心に寄り添うことで世界観が広がり、何気ない日常で新しい価値観や考え方を学ぶ機会が増えました。



ゼミ活動

地元企業と共に 商品化を目指す

メディアビジネス学科の宮地ゼミは、「若者の感性で布の可能性と魅力を追求したU Xデザイン」と題し、地元企業「株式会社ポップジャパン」と協同で商品化を目指すプロジェクトに取り組んでいる。



ポップジャパンの企業見学を行う学生たち

11月27日には、株式会社ポップジャパンの稲田裕一郎マーケティング部長を招き、9チーム21名の学生たちが中間発表会を行った。「デザインを付け替えられるトートバッグ」「インテリアにもなる布製の多機能ディスクケースカバー」「掴みにくい素材で反則を予防するサッカーユニフォーム」など、学生たちは単なるモノのデザインではなく、サービスや商品利用後のユーザー体験までを見据え、サービス・プロダクト全体の体験を設計するUXデザインを意識したアイデアを次々と披露。稲田裕一郎マーケティング部長からそれぞれ指摘やアドバイスをいただいた。

中間発表会で得られた指摘や改善点を参考にさらなる改良を進め、12月25日に最終研究発表会を実施。今後は販売ルートや販促までも視野に入れた検討を重ね、実際の商品化を目指していく。

comment



宮地英和准教授

コミュニケーションの手法が多様化している社会において、「伝わるデザイン」について考えるゼミです。デザインに関する専門的知識と技術だけでなく、実際に店舗に見学に行ったり、企業の方と意見交換を行ったりすることで、論理的・感覚的に解決するデザイン思考を身につけてほしいと思っています。

ゼミ活動

地域やまちを 元気にする

人口減少、少子高齢化の波の中で、地域社会及び地域経済が衰退している現状に対する再生に向けた地域の取り組みについて、ケーススタディを行う経済学科の藤谷ゼミの学生たちが「芸備線を活用した庄原駅周辺地域の活性化方策」という題目で、第7回地域活性学会中国・四国支部研究会において日頃の研究成果を発表した。



視察に訪れた庄原駅周辺地域

本調査は、しょうばろ産学官連携推進機構の産学官連携事業として、利用者が減少している芸備線及び庄原駅と庄原駅周辺地域の活性化を目的としたものである。現地視察や関係者へのインタビュー、地元住民へのアンケートを実施し、ダイヤグラムや鉄道設備、自治体の役割や観光プランなど広範囲にわたる検討を行い、短期・長期の活性化に向けた取り組みの提言を行った。



発表を行った小川大輝さん(左)と立野唯斗さん(右)

12月25日には、庄原駅周辺地区まちづくり協議会に対しての報告会を実施。まちづくり協議会の他に庄原市役所などからも参加があり、提言に多くの関心が寄せられた。今後もまちを元気にする取り組みを地域に発信していく。

comment

調査研究することは楽しいだけでなく、発表するためにまとめることの難しさもありましたが、他大学の先生や学生の発表を聞くことができ、大変良い刺激になりました。私たちの研究結果が少しでも庄原駅周辺地域の活性化につながってくれと嬉しいです。

スポーツ経営学科の藤口光紀教授が 公益財団法人日本サッカー協会「功労賞」を受賞



表彰状と盾を手にする
藤口光紀教授

「Hi F A A W A R D S 2021」において、本学スポーツ経営学科の藤口光紀教授が個人特別表彰を受賞した。これは、昨年7月9日に公益財団法人日本サッカー協会から「功労賞」を受賞したことを受けたものである。この賞は、日本サッカーの発展に

「Hi F A A W A R D S 2021」寄与した功労者に贈られる賞で、藤口光紀教授は長年広島県サッカー協会の副会長を歴任。主にサッカースタジアム建設推進などに取り組んできた実績が評価された。

また、年間優秀選手表彰(第1種・大学)には、高田雄斗選手(スポーツ経営学科3年・岡山県/玉野光南高校出身)、水田幹人選手(経済学科3年・岡山県/玉野光南高校出身)、馬場大暉選手(経済学科2年/熊本県/大津高校出身)の3名が選ばれた。

サークルニュース

日本学生野球協会 表彰選手

(学年は表彰当時のもの)
2020年度日本学生野球協会表彰選手に、硬式野球部の松岡侑汰さん(ス



盾を手にする松岡侑汰さん

本学からの表彰選手は2016年度以来4年ぶり12人目。

陸上競技部が第64回 中国四国学生駅伝競走大会で優勝

(学年は出場当時のもの)
12月6日、山口市で開催された第64回中国四国学生駅伝競走大会において、陸上競技部が2年ぶり19度目の優勝を果たした。

本大会には、オープン参加の3チームを含む14チームが出場。1区で1位発進した後、その勢いのまま2区以降も首位を譲らず、6区間すべて区間賞という走りを見せ、大会新記録で優勝ゴールテープを切った。3選手が区間新記録を獲得し、ランニングジャージ選手(スポーツ経営学科1年・石川県/遊学館高校出身)



大会新記録でゴールするアンカーの脇田選手

随想

スポーツ経営学科の科目の一つに「スポーツ経済論」という授業がある。スポーツ経済論の授業に参加している学生にはスポーツ好きが多い。野球好き、サッカー好き、バスケットボール好き、さらに、バレーボール、ハンドボール、ゴルフ、陸上、水泳、スノーボード、サーフィン、ヒップホップダンス、ヨガ、フィッシング、そして、eスポーツ等、数えきれない。

全集中 スポーツ 経済論の呼吸 ハートの型！



経営学部 スポーツ経営学科 永田智章 教授

スポーツとの関わり方も多種多様である。全国大会優勝を志したり、草野球で地域交流をしたり、模範的なカープ女子らしく球団と共に全国を行脚したり等、それぞれ、スポーツと独自の関係を構築している。そして、スポーツを楽しむ、夢を追いかける、友情を育み、絆を結び、想い出を創っている。スポーツには、心と身体を健康にし、暮らしを

規模で猛威を振るうと、スポーツは「不要・不急」の自粛対象となってしまう。スポーツ経済論とは、消費拡大効果、新サッカースタジアム建設による地域創生効果、ドラゴンフライズB1昇格による観光需要拡大効果等、スポーツとカネの関係性を連想させること

が多いと思う。実際、政府はスポーツと経済に大きな期待を寄せていた。「日本再興戦略2016」と称し、スポーツ市場を2025年に15兆円まで拡大させる数値目標を掲げ、GDP600兆円も夢ではないとの勢いであった。ところが、新型コロナウイルス感染症が地球

オープンキャンパス2021情報



オープンキャンパス2021を開催します。模擬授業や個別相談など楽しいプログラムを用意して皆さまをお待ちしております。
※変更、延期、中止する場合があります。オフィシャルサイトでご確認ください。

6/13(日)・7/25(日)
8/21(土)・8/22(日)

事前予約登録制

中四国、県内遠方からは
無料送迎バスを運行します(事前予約制)
(問い合わせ先) 入試広報センター TEL.082-871-1313

第54期 学友会役員
【会長兼文化局局長】井藤源【副会長】張盛【副会長】渡部真純【厚生部長兼情報部長】植田貴哉【財務部長】富田創生【書記部長兼文化局会計】白井桜子【体育局長】清水勇次【大学祭実行委員長】大山響

2021年度 入学試験結果

2021年度総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、共通テスト利用選抜、入学試験結果報告

入試制度	募集人員(人)	志願者数(人)	受験者数(A)(人)	合格者数(B)(人)	競争率(A/B)
総合型選抜	20	57	57	12	4.8
学校推薦型選抜	350	702	699	631	1.1
一般選抜	1期 280 2期 55	1,749 311	1,722 290	792 163	2.2 1.8
共通テスト利用選抜	1期 110 2期 35	1,061 142	1,061 142	694 102	1.5 1.4
計	850	4,022	3,971	2,394	

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第43巻 第3号 (2021年3月) 山村耕一郎教授 退任記念号

山村耕一郎教授 写真・略歴・業績
山村耕一郎先生のご退任によせて 丹羽 啓一(教授)

【論説】
Adam Smith's Causal Explanations of the Variations in the Value of Commodities in the Progress of Improvement: Rent Theory and Value Analysis (I) Eiji Nakagawa (名誉教授)

【内説】
一不確実な需要環境における先行需要予測情報の活用体系化— 上野 信行(教授)
中国・四国地方における新型コロナウイルスの企業経営への影響についての時系列マイクロデータ分析 田浦 元(教授)

【研究ノート】
非ガウス型構造VARモデルにおける尤度比及びWald検定について—シミュレーション分析— 前川 功一(名誉教授)

【研究報告】
付加価値貿易からみた米中貿易不均衡の実態 広田 堅志(教授)
経済研究論集 第43巻 総目次

◆広島経済大学研究論集 第43巻 第3号 (2021年3月)

【論説】
スポーツ事故における傷害補償制度の国際比較研究(2/4) —イギリスを対象に— 内海 和雄(名誉教授)
Constitutional Perspectives on Changes Occurring in Contemporary Japanese Society (2) —Article 25 and the Right to Livelihood— George R. Harada (教授)
児童・生徒の数学的活動を促す授業づくりに関する研究(2) —平面図形の教材研究を通して— 平岡 賢治(教授)

日本の相続法における相続回復請求権に関する研究 餅川 正雄(教授)
俊成図書蔵『めうほふれんげきやう』の入声 坂本 貴司(助教)

【研究ノート】
明治期の新聞が伝える広島野球創成期 渡辺 勇一(教授)
研究論集 第43巻 総目次

学生の皆さんへ

『論集』には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館玄閣・図書館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所まで来てください。

保護者様向けメルマガジンを配信中 (通称:HUE(ヒュー)メル)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメルマガジンを配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学及び学生たちのことを知る一助にしたいと考えています。保護者の皆さまの多数のご登録をお待ちしております。登録方法はオフィシャルサイトから「保護者の方」をクリックしてください。



担任科目
経営分析論ほか

教授
棚橋 慶太

担任科目
メディア論ほか

准教授
後藤 心平

総務部管財課
中村 大輝

最優秀賞、優秀賞受賞者

文野裕貴(経営学科3年)

国芳凌(経済学科3年)

岩本綾乃(スポーツ経営学)

奨励賞受賞者

岩本綾乃(スポーツ経営学)

岩本綾乃(スポーツ経営学)

◆教育職
〈令和3年4月1日付〉
新任
教授
あおたに 青谷 章弘

担任科目
経済の基礎数学Ⅰほか

准教授
あおたに 青谷 章弘

総務部管財課
加藤 丈太郎

学務センター教務課
上 禅世

令和2年度学生懸賞論文審査結果
(学年は表彰当時のもの)

波多野翔太(経営学科3年)

久嗣(経営学科3年)

矢藤渥司(経営学科3年)

久嗣(経営学科3年)

久嗣(経営学科3年)

◆教育職
〈令和3年4月1日付〉
新任
教授
あおたに 青谷 章弘

担任科目
宗教学Ⅰほか

教授
あおたに 青谷 章弘

総務部管財課主任
岡野 毅

理事・評議員
小谷幸生

南條 滋

久嗣(経営学科3年)

久嗣(経営学科3年)

久嗣(経営学科3年)

久嗣(経営学科3年)

久嗣(経営学科3年)

株式会社プランニングサプライ
代表取締役
水野 隆司 氏

担任科目
映像メディア論ほか

教授
やまだ 山田 哲敬

契約教員
やまだ 山田 亜沙妃

事務職
異動

計報

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

◆理事
一橋信之
新垣繁秀

担任科目
スポーツビジネス演習Ⅰほか

教授
まつなが 松永 隆

担任科目
マーケティング論Ⅰほか

助教
こ 胡 怡

異動

退職

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

◆評議員
一橋信之
新垣繁秀

担任科目
マーケティング論Ⅰほか

助教
こ 胡 怡

担任科目
マーケティング論Ⅰほか

助教
こ 胡 怡

異動

退職

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

◆評議員
一橋信之
新垣繁秀

担任科目
マーケティング論Ⅰほか

助教
こ 胡 怡

担任科目
マーケティング論Ⅰほか

助教
こ 胡 怡

異動

退職

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者

学長表彰者